

『インターネット技術を活用したマルチリンガル言語運用教育システムと教育手法の研究』，
基盤(B)(2) 課題番号 14310218，東京外国語大学，2005，107-113.

ポルトガル語文法プロフィール

黒澤 直俊
東京外国語大学外国語学部教授

1. 文法プロフィールの対象者

ポルトガル語の文法プロフィールは，大学などで初めてポルトガル語を学ぶ人を対象とし，1年間の講義を22週間に設定し，その期間で初級のポルトガル語文法を学習することを目標にしている。ただし実際には22週間のうちの1～2週間を文字と発音の学習にあてることを想定している。本プロフィールは全体で92個の項目から成っている。このため，22週間で本プロフィールを修了するためには，各週で約4から5つの項目を学習する必要がある。週2コマ程度の授業を想定し，5項目を消化することを想定すれば，練習等の時間を含め，年度の最後は簡単な講読などにあてることが出来るだろう。また，多くの大学などではポルトガル語は第3外国語として扱われることが多いので，その場合は週1コマ1年間で初級が設定されている場合が多い。語学学校やカルチャーセンターなどもこのパターンであることが多い。ポルトガル語は近年日本では社会需要の高い言語であるので，この週1コマのパターンで全体のシラバスを構成するほうが实际的である。その場合は，1コマの授業で3項目から4項目消化することとし，年30回で初級を終了するというくらいの目途でカリキュラムを構成するとよいだろう。

本プロフィールの中に挙げられた初級文法を修了すれば，簡単なポルトガル語の新聞やエッセイの読解が可能になると考えられる。またポルトガル語で簡単な文章などを書くために必要な文法事項を身につけることができる。他方，現代文学の作品を辞書を引きながら読むためには，本文法プロフィールで扱われている内容のほかに，ブラジルやポルトガルにおける口語の実際に関する知識や文体に対する慣れが必要になってくるだろう。

2. 記述レベルに関する個別言語的特徴

このポルトガル語の文法プロフィールでは形態レベルの記述と統語レベルの記述がバランスよく配置されている。全体としては形態レベルの記述が58項目あり，統語レベルの記述は34項目ある。形態のプロフィールでは，名詞と形容詞の男性形・女性形，名詞および冠詞類の単数形と複数形，動詞の直説法現在形の活用など，いわゆる屈折形が中心となる。後半部で，比較級，関係代名詞，仮定文，受身文，話法，使役動詞，強調構文などのような，句構成や構文に関する文法事項が現れるが，接続法に関する時制など動詞の屈折形式が多いことを反映して，初級文法における動詞の形態論が占める割合はきわめて高い。これは，スペイン語など近隣の言語と比較すると，接続法未来形や人称不定詞などポルトガル語でのみ幅広く使われる形式があることなどとも関係しているだろう。

3. 品詞分類とカテゴリー分類に関する個別言語的特徴

ポルトガル語の初級文法では動詞の活用の学習が大きなウェイトを占める。これはロマンス諸語に比較的共通して言える特徴であると思われるが，文法プロフィールの中で全92項目中，動詞に関係しているものは58項目である。品詞別に項目数を見ると，他には名詞2，形容詞4，代名詞10，前置詞4，冠詞4，副詞4，接続詞4，関係詞4，疑問詞1となっている。分類には重複している例がある。品詞分類の中で最もウ

ェイトを占める動詞では、形態論関係が 29、統語論関係が 28 であった。統語論の分野は 34 項目を占めるが、ここではそのうち 29 項目が動詞に関係しているもので、動詞が初級文法において占める重要性を明らかに示している。以下、形態論における動詞の項目、統語論における動詞の項目を表にして示す。

(1) 形態論の中で動詞に関する項目

番号	文法テーマ	カテゴリー
6	動詞serの人称変化	直説法
7	動詞estarの人称変化	直説法
8	動詞serとestarの用法	直説法
13	第1変化動詞 -arの直説法現在	直説法
14	不規則動詞terの直説法現在	直説法
17	第2変化動詞 -erの直説法現在	直説法
18	第3変化動詞 -irの直説法現在	直説法
20	不規則動詞irの直説法現在	直説法
23	直説法現在における不規則動詞	直説法
24	不規則動詞poderの直説法現在	直説法
25	直説法完了過去(完全過去)	直説法
27	再帰代名詞と再帰動詞	直説法
32	直説法完了過去における不規則動詞	直説法
33	直説法未完了過去(不完全)	直説法
37	直説法完了過去における不規則動詞	直説法
46	直説法未来	直説法
51	過去分詞	過去分詞
52	直説法複合完全過去(現在完了)	直説法
56	直説法過去完了(複合形)	直説法
57	動詞haverの用法	直説法
60	接続法現在	接続法
61	命令形	命令法・接続法
64	接続法完了過去	接続法
65	接続法(未完了)過去	接続法
69	直説法過去完了(単純形)	直説法
70	直説法過去未来	直説法
74	完了不定詞・受動不定詞	不定法
88	未来完了	直説法
89	過去未来完了	直説法

(2) 統語論の中で動詞に関する項目

番号	文法テーマ	カテゴリー
16	存在の表現haver	直説法
21	近接未来形	直説法
28	再帰動詞の用法	直説法
30	時間の表現	時間文
31	動詞saber とconhecerの用法	直説法
34	現在分詞(ジェロンディフ)	現在分詞
35	進行形	直説法
36	直前の過去「～したばかりです」	直説法
39	「～出来る」の表現	直説法
58	受動態	受動態
59	天候の表現	天候表現
62	直説法と接続法	直説法・接続法
63	接続法の用法(1)	接続法
66	接続法過去完了	接続法
67	接続法未来	接続法
68	接続法の用法(2)	接続法
71	依頼, 願望の表現	直説法・接続法
72	人称不定詞	不定法
73	不定詞文と従属節	不定法, 直説法, 接続法
75	仮定文(現在の事実在即した仮定)	直説法・接続法
76	仮定文(現在の事実に反した仮定)	直説法・接続法
77	仮定文(過去の事実に反した仮定)	直説法・接続法
78	時制の一致	直説法・接続法
79	話法	直説法・接続法
81	使役動詞	動詞の支配
82	動詞の支配	動詞の支配
87	不定の主語の表現	直説法
91	強調表現	強調
92	時の経過を示す表現	時間表現

4. 文法プロフィールの課題・問題点（文法学習上の課題）

このプロフィールでは文法項目を中心に学ぶことを主眼としているため、言語機能についてのテーマが少ない。ただし、ポルトガル語のように優れて形態的な文法構造が重要な役割を持つ言語では、機能的なテーマを文法学習の中に組み入れることは、逆に学習項目の体系性を損ねることにもなりかねない。とはいえ、どのようにして範列中心の文法と機能中心の文法を上手に組み合わせ、シラバスを設計してゆけば良いのかということは、今後への大きな宿題と言うべきであろう。

5. ポルトガル語文法プロフィール（内容）

記述 レベル	番号	文法テーマ	品詞分類	カテゴリー分類	内 容
形態	001	名詞の性	名詞	性	男性名詞と女性名詞 自然性との一致・不一致
形態	002	名詞の数	名詞	数	単数形・複数形
形態	003	定冠詞	冠詞	定冠詞	男性形・女性形, 単数形・複数形
形態	004	不定冠詞	冠詞	不定冠詞	男性形・女性形
形態	005	主語人称代名詞	代名詞	主語人称代名詞	話し手・聞き手, 親称と敬称
形態	006	動詞 ser の人称変化	動詞	直説法	eu sou, tu és
形態	007	動詞 estar の人称変化	動詞	直説法	eu estou, tu estás
形態	008	動詞 ser と estar の用法	動詞	直説法	意味によるコプラ動詞の使い分け
形態	009	形容詞の性数変化と用法	形容詞	性・数・位置	男性形・女性形, 単数形・複数形
形態	010	前置詞と定冠詞の縮約形	前置詞・冠 詞	縮約	前置詞と定冠詞の縮約形
形態	011	指示詞と場所の副詞	代名詞・副 詞	指示代名詞	指示詞の直示的用法と場所の副詞の対応
形態	012	所有詞と所有表現	代名詞	所有代名詞	所有代名詞の用法と所有表現
形態	013	第 1 変化動詞 -ar の直説法現在	動詞	直説法	eu falo, tu falas
形態	014	不規則動詞 ter の直説法現在	動詞	直説法	eu tenho, tu tens
形態	015	数詞（基数）	数詞	数詞	um, dois, três
統語	016	存在の表現 haver	動詞	直説法	há ...
形態	017	第 2 変化動詞 -er の直説法現在	動詞	直説法	eu bebo, tu bebes
形態	018	第 3 変化動詞 -ir の直説法現在	動詞	直説法	eu abro, tu abres
形態	019	目的語人称代名詞	代名詞	目的語代名詞	直接目的語, 間接目的語の人称代名詞
形態	020	不規則動詞 ir の直説法現在	動詞	直説法	eu vou, tu vais
統語	021	近接未来形	動詞	直説法	ir + 不定詞
形態	022	目的語人称代名詞（強勢形）	代名詞	目的語代名詞	前置詞の後の目的語の人称代名詞

形態	023	直説法現在における不規則動詞	動詞	直説法	現在形における不規則動詞の分類
形態	024	不規則動詞 poder の直説法現在	動詞	直説法	eu posso, tu podes
形態	025	直説法完了過去（完全過去）	動詞	直説法	規則動詞の完了過去形
形態	026	再帰代名詞	代名詞	目的語代名詞	se
形態	027	再帰代名詞と再帰動詞	動詞	直説法	eu me levanto, tu te levantas
統語	028	再帰動詞の用法	動詞	直説法	再帰動詞のさまざまな用法
統語	029	目的語代名詞の位置	代名詞	位置	目的語代名詞の文中での動詞に対する位置
統語	030	時間の表現	動詞	時間文	Que horas são?
統語	031	動詞 saber と conhecer の用法	動詞	直説法	「知る」の意味の動詞の使い分け
形態	032	直説法完了過去における不規則動詞	動詞	直説法	完了過去形における不規則動詞の分類
形態	033	直説法未完了過去（不完全）	動詞	直説法	規則動詞の未完了過去形
統語	034	現在分詞（ジェロンディフ）	動詞	現在分詞	現在分詞の作り方，分詞構文
統語	035	進行形	動詞	直説法	現在進行形，過去進行形
統語	036	直前の過去「～したばかりです」	動詞	直説法	acabar de, 完了過去の用法
形態	037	直説法完了過去における不規則動詞	動詞	直説法	完了過去形における不規則動詞の分類
形態	038	不定形容詞・不定代名詞	代名詞	不定代名詞	algum,nenhum,nada...
統語	039	「～出来る」の表現	動詞	直説法	poder,saber,conseguir の使い分け
形態	040	疑問詞	疑問詞	疑問代名詞	疑問詞と疑問文 é que
形態	041	関係代名詞（１）	関係詞	関係代名詞	que, quem
形態	042	関係代名詞（２）	関係詞	関係代名詞	o que, o qual
形態	043	関係副詞	関係詞	関係副詞	onde
形態	044	関係形容詞	関係詞	関係形容詞	cujo
統語	045	相関表現「～すればするほど～です， とても～なので～です」	代名詞・接 続詞	相関構文	quanto mais...tanto mais
形態	046	直説法未来	動詞	直説法	eu falarei, tu falarás
形態	047	副詞	副詞	副詞	形容詞から mente による派生
形態	048	数詞（序数）	数詞	数詞	primeiro, segundo...
形態	049	形容詞と副詞の比較級	形容詞・副 詞	比較級	mais...de que, menos ...do que
形態	050	形容詞の最上級	形容詞	最上級	o mais... de, o menos...de
形態	051	過去分詞	動詞	過去分詞	過去分詞の作り方

形態	052	直説法複合完全過去（現在完了）	動詞	直説法	tenho falado, tens falado
形態	053	前置詞と不定冠詞の縮約形	前置詞・冠詞	縮約	前置詞と不定冠詞の縮約形
統語	054	感嘆文	接続詞	感嘆文	Que...!
形態	055	前置詞と指示詞などの縮約形	前置詞・代名詞	縮約形	前置詞と指示詞，代名詞などの縮約形
形態	056	直説法過去完了（複合形）	動詞	直説法	tinha falado, tinhas falado
形態	057	動詞 <i>haver</i> の用法	動詞	直説法	<i>haver de</i> , 完了形
統語	058	受動態	動詞	受動態	<i>sou visto, és visto</i>
統語	059	天候の表現	動詞	天候表現	<i>Chove, está chovendo.</i>
形態	060	接続法現在	動詞	接続法	<i>fale, fales, fale...</i> , 不規則動詞
形態	061	命令形	動詞	命令法・接続法	<i>Fala, fale...</i>
統語	062	直説法と接続法	動詞	直説法・接続法	法について，名詞節における用法
統語	063	接続法の用法（１）	動詞	接続法	名詞節，評価文，譲歩構文，関係文
形態	064	接続法完了過去	動詞	接続法	<i>tenha falado, tenham falado</i>
形態	065	接続法（未完了）過去	動詞	接続法	<i>falasse, falasses</i>
統語	066	接続法過去完了	動詞	接続法	<i>tivesse falado, tivessem falado</i>
統語	067	接続法未来	動詞	接続法	<i>falar, falares</i>
統語	068	接続法の用法（２）	動詞	接続法	接続法現在と接続法未来
形態	069	直説法過去完了（単純形）	動詞	直説法	<i>falara, falaras</i>
形態	070	直説法過去未来	動詞	直説法	<i>falaria, falaria</i>
統語	071	依頼，願望の表現	動詞	直説法・接続法	過去未来形の使用
統語	072	人称不定詞	動詞	不定法	<i>falar, falares</i>
統語	073	不定詞文と従属節	動詞	不定法，直説法，接続法	不定詞文の従属節への書き換え
形態	074	完了不定詞・受動不定詞	動詞	不定法	<i>ter falado, ser falado</i>
統語	075	仮定文（現在の事実に基づく仮定）	動詞	直説法・接続法	<i>Se falar...</i>
統語	076	仮定文（現在の事実と反した仮定）	動詞	直説法・接続法	<i>Se falasse...</i>
統語	077	仮定文（過去の事実と反した仮定）	動詞	直説法・接続法	<i>Se tivesse falado...</i>
統語	078	時制の一致	動詞	直説法・接続法	従属文中における時制
統語	079	話法	動詞	直説法・接続法	直接話法と間接話法

統語	080	否定の表現	副詞	副詞	否定辞の省略, 極性語
統語	081	使役動詞	動詞	動詞の支配	fazer, mandar
統語	082	動詞の支配	動詞	動詞の支配	直接目的語, 間接目的語, 前置詞
形態	083	形容詞の絶対最上級	形容詞	形容詞	-íssimo
形態	084	指小辞	名詞・形容詞	名詞・形容詞	-inho
形態	085	前置詞	前置詞	前置詞	さまざまな前置詞の用法
形態	086	接続詞	接続詞	接続詞	さまざまな接続詞, 接続語句の用法
統語	087	不定の主語の表現	動詞	直説法	再帰動詞, 3人称複数の無主語文
形態	088	未来完了	動詞	直説法	terei falado
形態	089	過去未来完了	動詞	直説法	teria falado
統語	090	注意すべき代名詞, 関係代名詞の用法 (中性の代名詞)	代名詞	代名詞	o, oque
統語	091	強調表現	動詞・接続詞	強調	Ser ...que, é que
統語	092	時の経過を示す表現	動詞	時間表現	Há..., faz...